

「身体的共創」から「社会的共創」へ

～宮城県東松島市での身体表現ワークショップのご案内～

約1年半にわたり、仙台市や名取市、石巻市、東松島市などで、子どもたちや家族、現地で支援活動を継続している方々との小さな身体表現のワークショップを試みてきました。一緒に表現を創り合う体験を通じて、人から人へと少しずつ、つながりが広がり深まっていく——こうした小さな積み重ねが、多様な人たちが共に生きる豊かな社会へとつながっていくのではないのでしょうか。表現からはじまる「身体から社会」への相互的な新しい関わり方を探りたいという願いのもと、「表現未来の会」では、舞踊学、工学、教育学、心理学、経済学、情報学等々、さまざまな分野の研究者・実践者が協力し、共創表現の場づくりのための新しいデザインの試みとして、宮城県東松島市での身体表現ワークショップおよび研究会を継続的に展開しています。東松島市の方々と協働するワークショップには、子どもも大人も、障がいがある人もない人も、ダンスの経験がある人もない人も、実に多様な人たちが集います。現場で一緒に表現してみたい方、見学だけでもしてみたい方など、関心がある方は、ぜひ一度足をお運びください。ご一緒できますことを楽しみにいたしております。

表現未来の会 西 洋子（東洋英和女学院大学） 三輪敬之（早稲田大学）

1. 宮城県東松島市での第4回身体表現ワークショップ

日時 2013年4月28日(日)

10:00～12:00 ワークショップ 12:00～14:00 検討会

会場 赤井市民センター 多目的ホール(予定)

〒981-0501 宮城県東松島市赤井字川前三 189-1

* 参加を希望される方は、本案内の送信者または弓削田綾乃(早稲田大学 a.yugeta@aoni.waseda.jp)まで、ご連絡ください。希望者多数の場合は、調整させていただく場合があります。

2. 「表現未来の会」第2回研究会（開催趣旨、プログラムの詳細等は次頁）

日時 2013年3月28日(木) 13:00～17:45

会場 早稲田大学理工学部 55号館S棟 2階第4会議室

* 協力;東洋英和女学院大学 死生学研究所・早稲田大学 総合機械工学もの・ひと・こと研究所

【宮城県内でのこれまでの主な活動】

2011～2012年 仙台市、名取市、石巻市、東松島市などでの身体表現ワークショップの試み

2012年10月13・14日 「"ひびき"げんきッショモ!!」での表現ワークショップとパフォーマンス 於. せんだいメディアテーク

2012年12月9日 東松島市での身体表現ワークショップ 於. 宮城県東松島市赤井市民センター

2012年12月26日 「身体表現からはじまる未来のデザイン 東松島市での身体表現ワークショップ報告会」於. 早稲田大学

2013年2月11日 東松島市での身体表現ワークショップ

2013年3月20日 東松島市での身体表現ワークショップ(予定)



* 写真:2013年2月の東松島市でのワークショップの様子

<表現未来の会：第2回研究会>

-身体表現の可能性-

開催趣旨：これまで私たちは、被災地東松島市において、共に表現し、共に生きていく力を生み出すワークショップを3回（2012年12月11日、2013年2月11日、3月20日予定）にわたり開催してまいりました。今回は、前回研究会（2012年12月26日）で報告されたWS参加者の体験談等を踏まえながら、新しい共創のコミュニティづくりにおける「身体表現の可能性」について、分野、年代を超えた様々な視点から話題提供していただき、私たち自身が目指す「これから」を明らかにしていきたいと思えます。

日時：3月28日 木曜日 午後1時より午後5時45分

会場：早稲田大学 西早稲田キャンパス 55S号館 2階 第四会議室 (<http://www.sci.waseda.ac.jp/campus/>)

主催：表現未来の会 **協力：**東洋英和女学院大学 死生学研究所・早稲田大学 総合機械ものひとこと研究所

プログラム

午後1時-1時15分 開会の辞 三輪敬之（早稲田大学）

午後1時15分-1時45分 西洋子（東洋英和女学院大学）

「周縁の滲む先に～これまでとこれから～」

<身体表現の可能性（その1）> 司会；板井志郎（早稲田大学）

午後1時45分-2時 弓削田綾乃（早稲田大学）

「被災地で一緒に身体表現するということ～幸せな感覚はどこにつながるのだろう～」

午後2時-2時15分 秋田有希湖（鶴見大学短期大学部）

「いつも表現が教えてくれる」

午後2時15分-2時30分 前川美行（東洋英和女学院大学）

「心理療法という出会いが生み出すもの」

午後2時30分-2時45分 板井志郎（早稲田大学）

「共創表現の創出を支援するメディア技術を目指して」

午後2時45分-3時 野口晴子（早稲田大学）

「社会的・経済的属性と表現」

午後3時-3時15分 吉川京子（金沢大学）

「地域から学校教育へ～うごく・ゆるむ・つながる～」

午後3時15分-3時30分 渡辺貴文（早稲田大学）

「被災地での共創表現活動に参加して～計測でなく“私たち”の記録を目指して～」

3時30分-3時45分 休憩

<身体表現の可能性（その2）> 司会；弓削田綾乃（早稲田大学）

午後3時45分-3時55分 葛間香里・石井友佳（東洋英和女学院大学3年）

「私たちが出会い、つながることについて～保育を学ぶ立場から～」

午後3時55分-4時5分 笠井絵未（青山学院大学1年）・中田麻衣子（武蔵野美術大学4年）・

三木麻晃子（こども教育宝仙大学3年）・木津石生（専修大学附属高等学校3年）

「表現に出会う場を広げる～ダンスフィールドと東松島のワークショップ」

午後4時5分-4時15分 上原拓也・吉田直弘（早稲田大学4年）・岩成大河（早稲田大学3年）

「東松島ワークショップの記録活動～つながりあうことの記録に向けて～」

午後4時15分-4時25分 大川日向子（大田区立第六中学校3年）・木津風香（桐朋女子中学校2年）

「つながりのしらせ～東松島市を訪れて～」

午後4時25分-4時40分 休憩

午後4時40分-5時30分 総合討論 司会；野口晴子（早稲田大学）・三輪敬之（早稲田大学）

午後5時30分 閉会の辞 西洋子（東洋英和女学院大学）

午後5時40分 終了

以上